

JSP-31W 柱基部(アンカーフレーム)の設計

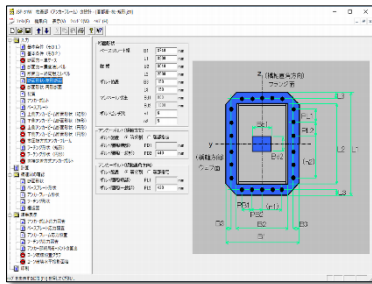
概要

JSP-31Wは、道路橋示方書・同解説Ⅰ共通編、Ⅱ鋼橋・鋼部材編(平成29年11月)、道路橋の耐震設計に関する資料(平成9月3日、日本道路協会)および首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、名古屋高速道路公社、福岡北九州高速道路公社の設計基準に基づき、角柱、円柱の柱基部の詳細設計(アンカーボルト、ベースプレート、アンカーフレーム、フーチングの設計)を一貫して行います。

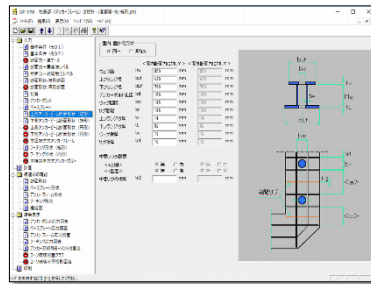
特長

- ① アンカーボルト降伏軸力を用いた終局耐力レベルの照査ができます。
 - ② 目標モーメント(ex 橋脚躯体の終局モーメント)に対する終局耐力レベルのアンカーボルト径を自動設計できます。
 - ③ 杭方式・支圧板方式(首都高速道路株式会社)の計算ができます。
 - ④ 断面計算は自動決定/指定計算から選択できます。
 - ⑤ 断面力は、任意形立体骨組の断面力解析システム(JIP-SPACER)から連動できます。
 - ⑥ 設計方法は以下より選択できます。
 - ◆ 杭方式(首都高速道路株式会社)
 - ◆ 杭方式(名古屋高速道路公社)
 - ◆ 杭方式(福岡北九州高速道路公社)
 - ◆ 支圧板方式(首都高速道路株式会社)
 - ◆ RC方式(阪神高速道路株式会社)*1
 - ◆ 直接定着方式(名古屋高速道路公社)*1
 - ⑦ 杭方式の軸力算出式は、面内/面外分離方式と面内/面外合成方式から選択できます。
 - ⑧ アンカー部の終局モーメントの計算ができます。
- *1 適用基準「道路橋示方書(平成29年11月)」には対応していません。

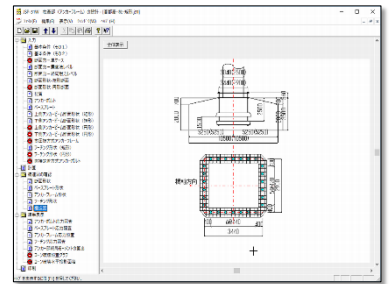
画面例



入力/断面形状(矩形)



入力/上側アンカービーム(矩形)



構造図の確認/構造図

制限

| | | | |
|---------------|------------|---------|----------|
| アンカーボルト本数(矩形) | : 20 本/1 辺 | 断面力ケース数 | : 50 ケース |
| アンカーボルト本数(円形) | : 40 本 | | |

動作環境

Windows 8.1/10
 Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

販売価格

使用許諾料 600,000 円 (税込価格: 660,000 円)
 追加1ライセンス料 60,000 円 (税込価格: 66,000 円)
 サポートサービス料(必須)*2 10,000 円 (税込価格: 11,000 円)/年間

*2 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。